

ACMS Apex

新たなイノベーションを生み出す
エンタープライズ・データ連携基盤

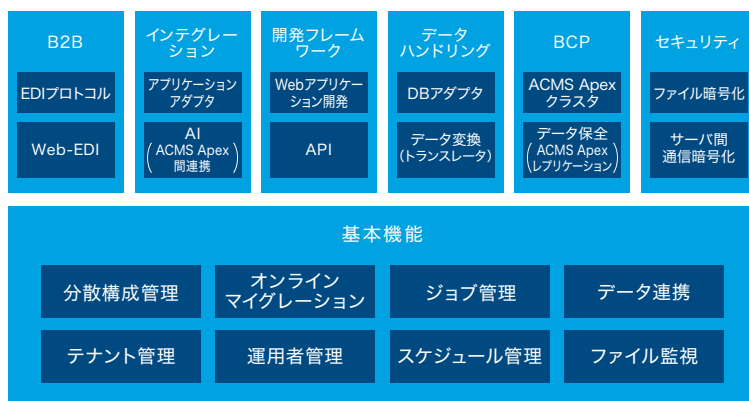


データ連携 から始める ビジネス イノベーション

企業の基幹システムでは、さまざまなソフトウェアを組み合わせることでデータ連携基盤を構築しています。そして、国内はもちろんグローバルにビジネスを展開するうえで、データをいかに戦略的に活用できるかが鍵を握っています。ACMS Apex は、既存のアプリケーション資産を生かしつつ単一のソフトウェアで、セキュアかつ可用性の高いデータ連携基盤を実現します。さらに、用途に合わせて柔軟に機能を組み合わせることで、戦略的にデータ活用の仕組みを容易に構築できます。

ACMS Apex は、ACMS シリーズの「最上位」モデルとして豊富な機能を備えた、ビジネスの変化に強く、新たなイノベーションを生み出す新しいコンセプトのエンタープライズ・データ連携基盤です。

ACMS Apex の基本構造

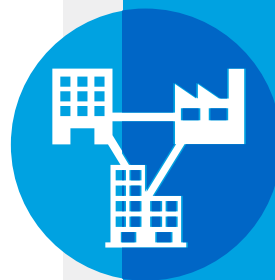


システム間データ連携の 運用コストは、増大するばかり・・・



多くの企業では、基幹システム間のデータ連携のために、複数のファイル転送ツールやジョブ管理ツールを組み合わせて利用しています。この場合、ツールの数だけ費用がかかるため、複雑になればなるほど、コストが増大します。さらに、担当者はツールごとに異なる管理画面の操作を覚える必要があり、運用負荷が高まるのが現状です。

グローバルでのデータ連携の 信頼性を向上させたい・・・



取引先や生産拠点がグローバルに展開することが増加するなか、グループ内外での膨大なデータ連携をどのように行うかが重要となります。もし、ほんの一瞬でもシステムが停止してしまうと、サービスに大きな影響を及ぼすことが少なくありません。連携が必要なシステムが多いほど、高可用性が求められるのです。

バージョンアップに伴う リスクが高く、システム拡張に 踏み切れない・・・



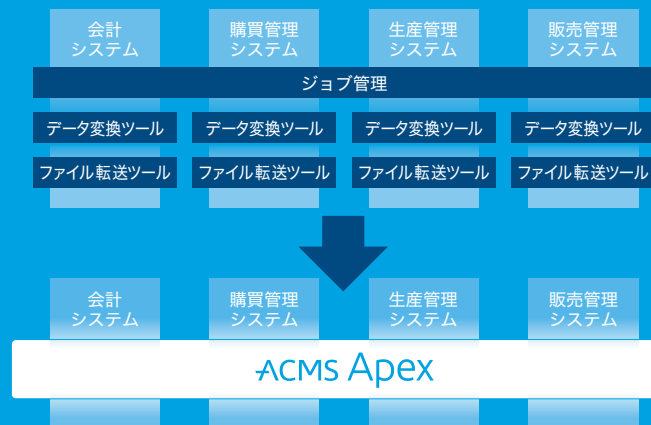
ビジネスの変化に応じたサービスの迅速な提供のため、新たな業務システムの構築や基幹システムの見直しが頻繁に行われています。一方で、アプリケーションやミドルウェアの導入などによるサービスの停止はビジネスへの影響も大きく、システムの拡張やマイグレーションを短時間で効率的に実施することが重要な課題となっています。

既存アプリケーションの 資産はそのままに、

導入・運用・保守コストを削減。

ACMS Apex なら、既存のアプリケーション資産を活用しながら、ジョブ管理やデータ連携ができるため、導入コストを大幅に削減します。さまざまな導入ツールを ACMS Apex に統一することで運用負荷を軽減できるだけでなく、ライセンスやライセンス保守の費用削減にもつながります。業務効率の向上と増え続けるシステム運用コストの圧縮に貢献します。

さまざまな導入ツールを整理してコスト削減

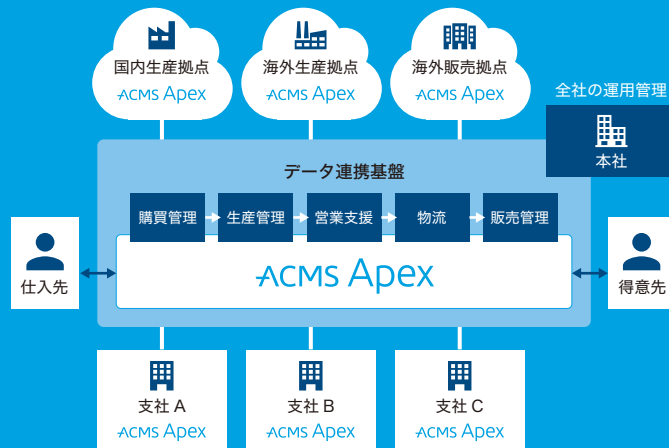


- ファイル転送ツールやジョブ管理ツールを一元化
- 既存アプリケーション資産を活かしたデータ連携で運用コストを削減

ミッションクリティカルなデータを シームレスに連携。

ACMS Apex なら、グローバルビジネスを支える重要な基幹システム間のデータ連携基盤として最適です。24時間365日ノンストップの高可用性はもちろん、効率の良いジョブ管理機能を使用することにより増え続けるシステムのデータ連携もスムーズかつスピーディーに行います。さらに、本社や支社、工場等で独立した運用と統合の両立が可能のため、運用面でも効率化を図ります。

国内外を問わずグローバルに展開する基幹データ連携基盤を構築

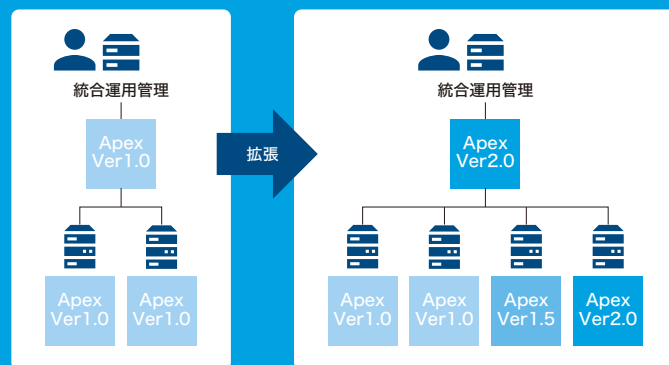


- 本社・国内外の拠点ごとの独立した運用管理と相互連携を実現
- クラウドとの連携が可能

段階的なマイ그레이ションで、 システムに依存することなく サービスを拡張。

ACMS Apex なら、要件に応じたシステム拡張ができるため、処理能力の向上や連携アプリケーションの追加を柔軟に行えます。機能追加によるバージョンアップなどの際も、必要なシステムだけを一時停止するだけで良いため“より良いサービスをより早く提供する”ことに注力していただくことが可能です。

柔軟な拡張が可能なオンラインマイ그레이ション機能

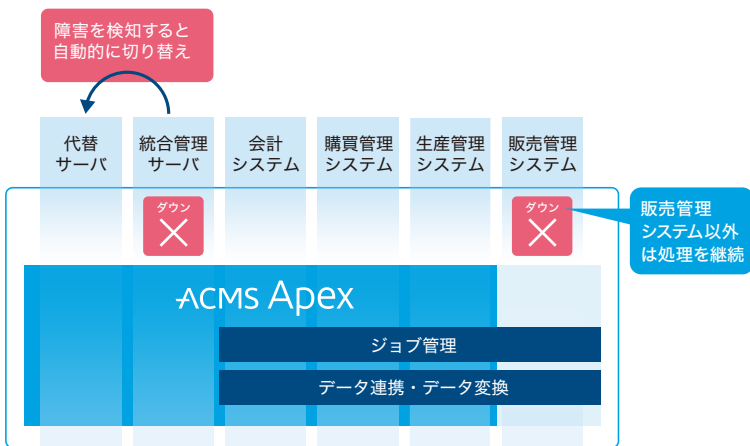


- 分散ノードの段階的なバージョンアップが可能

ACMS Apexが エンタープライズに最適な理由

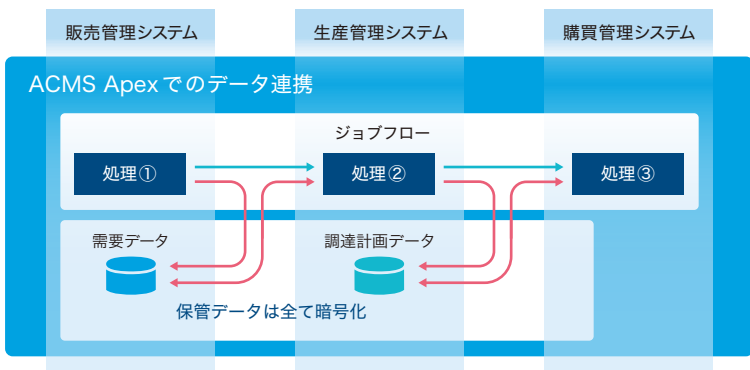
1 事業継続のための信頼性

ミッションクリティカルな基幹業務において不可欠な信頼性を追求し、万全なデータ保護機能を実装しています。複数の業務システムを統合管理する管理サーバに障害が起きた場合でも、代替サーバへ自動的に切り替わり、データ連携を継続します。災害など万が一の場合でも、安心してご利用いただける基盤を構築できます。



2 情報セキュリティ標準に準拠した安全性

一般的なシステム間のデータ連携では、ファイル転送時や保管データはセキュアな状態ではありません。ACMS ApexではPCI DSS[※]などの高度なセキュリティ標準に準拠しているだけでなく、ファイル転送せずにデータ連携が可能です。また、暗号化された保管データは、閲覧権限のある運用者のみが参照可能なため、情報漏えいを防止します。



※ PCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standards): 加盟店やサービスプロバイダにおいて、クレジットカード会員データを安全に取り扱う事を目的として策定され、クレジットカード業界のセキュリティ標準で、通常の業務システムでも広く採用されています。

DAL

株式会社データ・アプリケーション

〒103-0013
東京都中央区日本橋人形町1丁目3番8号
Tel.03-5640-8544 Fax.03-5640-8541
E-mail.sales@dal.co.jp
URL.http://www.dal.co.jp

 <https://www.facebook.com/DataApplications>

 https://twitter.com/dal_acms

●DAL、ACMSは、株式会社データ・アプリケーションの日本及び海外での商標または登録商標です。●その他、記載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。●製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。